



平成24年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月6日

上場取引所 大

上場会社名 暁飯島工業株式会社
 コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻津 仁彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 藤沼 一男

(TEL) 029(244)5111

四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第1四半期の業績(平成23年9月1日～平成23年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第1四半期	1,382	11.3	52	2.6	61	10.9	28	△50.8
23年8月期第1四半期	1,242	—	51	—	55	—	57	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第1四半期	2.58	—
23年8月期第1四半期	5.25	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年8月期第1四半期	5,596	2,049	36.6	187.78
23年8月期	5,818	2,058	35.4	188.57

(参考) 自己資本 24年8月期第1四半期 2,049百万円 23年8月期 2,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年8月期	—	—	—	—	—
24年8月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年8月期の業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,900	△2.4	60	△45.3	50	△56.3	30	△67.9	2.75
通期	6,500	6.5	200	△9.9	180	△14.8	110	△20.5	10.08

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年8月期1Q	11,000,000株	23年8月期	11,000,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年8月期1Q	84,129株	23年8月期	84,129株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年8月期1Q	10,915,871株	23年8月期1Q	10,916,466株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
5. 補足情報	10
(1) 受注及び売上の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から一部回復の兆しが見られていたものの、欧州の財政危機と米国の景気減速懸念による円高の長期化に加え、タイの洪水による国内企業への影響などもあり、先行きは依然不透明な状況で推移いたしました。

当社関連の建設業界におきましては、政府補正予算による東日本大震災への復旧・復興需要が期待されるものの、それ以外の公共投資は依然として低調に推移し、民間設備投資も先行きの不透明感から新規投資の意欲は低く、極めて厳しい受注環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの施策を実施してまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績は、受注高は前年同四半期比37.9%増加の17億98百万円となり、売上高につきましても、受注高の増加などから同じく11.3%増加の13億82百万円となりました。

損益面におきましては、営業利益は前年同四半期比2.6%増加の52百万円、経常利益は同じく10.9%増加の61百万円となりました。しかしながら、四半期純利益は税金費用の増加などから前年同四半期比50.8%減少の28百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(設備事業)

設備事業の受注工事高は前年同四半期比37.9%増加の17億98百万円となり、完成工事高は同じく11.3%増加の13億70百万円、営業利益は同じく3.3%減少の95百万円となりました。

(その他事業)

その他事業の売上高は前年同四半期比8.4%増加の11百万円、営業利益は同じく29.9%増加の7百万円となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント利益の調整額は、全社費用の49百万円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期会計期間における資産合計は、前事業年度末に比べ2億21百万円減少し、55億96百万円となりました。その要因は、主に現金預金・有価証券及び未成工事支出金の減少によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ2億13百万円減少し、35億47百万円となりました。その要因は、主に仕入債務の減少によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ8百万円減少し、20億49百万円となりました。その要因は、主にその他有価証券評価差額金及び配当金の支払いに伴う利益剰余金の減少によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物は、69百万円減少し12億82百万円となりました。

当第1四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上し、未成工事支出金が減少し、未成工事受入金も増加したものの、仕入債務が減少したことなどから50百万円の支出超過（前年同四半期は3億92百万円の支出超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還などから84百万円の収入超過（前年同四半期は1億円の収入超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の減少などから1億3百万円の支出超過（前年同四半期は85百万円の支出超過）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年8月期の業績予想につきましては、平成23年10月14日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,376,106	1,306,813
受取手形・完成工事未収入金	1,429,679	1,448,546
有価証券	92,880	—
未成工事支出金	205,257	149,419
繰延税金資産	30,334	11,886
その他	39,984	43,835
貸倒引当金	△49,080	△38,510
流動資産合計	3,125,163	2,921,990
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,109,686	1,131,323
減価償却累計額	△840,317	△845,898
建物・構築物(純額)	269,368	285,424
土地	2,160,682	2,160,682
その他	44,161	12,961
減価償却累計額	△10,648	△10,912
その他(純額)	33,512	2,049
有形固定資産合計	2,463,563	2,448,156
無形固定資産		
	1,008	890
投資その他の資産		
投資有価証券	206,048	202,994
長期貸付金	500	500
その他	62,159	61,726
貸倒引当金	△39,767	△39,377
投資その他の資産合計	228,940	225,842
固定資産合計	2,693,512	2,674,890
資産合計	5,818,675	5,596,880

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,382,732	1,182,720
短期借入金	1,360,000	1,330,000
1年内返済予定の長期借入金	240,240	240,240
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
未払法人税等	3,614	17,389
未成工事受入金	165,450	218,650
完成工事補償引当金	8,510	8,730
工事損失引当金	6,410	2,210
賞与引当金	61,860	23,670
役員賞与引当金	5,500	—
災害損失引当金	19,920	17,120
その他	35,092	93,142
流動負債合計	3,339,330	3,183,872
固定負債		
社債	155,000	155,000
長期借入金	217,370	157,310
退職給付引当金	30,482	32,683
その他	18,053	18,188
固定負債合計	420,906	363,182
負債合計	3,760,236	3,547,054
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	3,705	3,705
利益剰余金	745,590	741,049
自己株式	△21,379	△21,379
株主資本合計	2,136,516	2,131,975
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△78,077	△82,149
評価・換算差額等合計	△78,077	△82,149
純資産合計	2,058,438	2,049,825
負債純資産合計	5,818,675	5,596,880

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
売上高		
完成工事高	1,231,954	1,370,940
その他の事業売上高	10,662	11,563
売上高合計	1,242,616	1,382,504
売上原価		
完成工事原価	1,084,985	1,229,384
その他の事業売上原価	5,060	4,285
売上原価合計	1,090,045	1,233,669
売上総利益	152,570	148,834
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	30,431	32,432
賞与引当金繰入額	7,504	7,077
退職給付費用	3,336	3,338
貸倒引当金繰入額	7,600	—
その他	52,411	53,388
販売費及び一般管理費合計	101,283	96,236
営業利益	51,287	52,598
営業外収益		
受取利息	730	1,539
受取配当金	562	564
有価証券評価益	4,014	—
仕入割引	2,224	2,704
受取地代家賃	2,230	2,186
退職給付引当金戻入額	—	38
貸倒引当金戻入額	—	10,570
その他	5,848	3,659
営業外収益合計	15,611	21,262
営業外費用		
支払利息	11,264	11,170
有価証券売却損	—	976
その他	325	390
営業外費用合計	11,589	12,538
経常利益	55,308	61,322

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
特別利益		
国庫補助金	—	9,833
関係会社事業損失引当金戻入額	2,349	—
退職給付引当金戻入額	11	—
災害損失引当金戻入額	—	2,800
貸倒引当金戻入額	8,547	—
特別利益合計	10,907	12,633
特別損失		
固定資産圧縮損	—	9,833
特別損失合計	—	9,833
税引前四半期純利益	66,216	64,122
法人税、住民税及び事業税	483	16,775
法人税等調整額	8,403	19,139
法人税等合計	8,886	35,915
四半期純利益	57,329	28,206

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	66,216	64,122
減価償却費	5,679	5,961
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△16,655	△10,570
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△900	220
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	7,400	△4,200
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△40,300	△38,190
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,000	△5,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,112	2,200
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	△7,000	—
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△2,800
受取利息及び受取配当金	△1,293	△2,103
支払利息	11,264	11,170
有価証券売却損益 (△は益)	—	976
有価証券評価損益 (△は益)	△4,014	—
有価証券償還損益 (△は益)	△3,995	△1,834
国庫補助金	—	△9,833
固定資産圧縮損	—	9,833
売上債権の増減額 (△は増加)	△207,695	△18,866
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△80,193	55,838
仕入債務の増減額 (△は減少)	118,472	△200,011
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△157,660	53,199
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△2,073	22,789
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△35,161	536
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	24,255	—
その他	△17,475	29,036
小計	△347,016	△38,025
利息及び配当金の受取額	1,289	2,101
利息の支払額	△11,579	△11,234
法人税等の支払額	△34,932	△2,892
営業活動によるキャッシュ・フロー	△392,238	△50,049
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	100,000	50,000
有価証券の売却による収入	—	42,028
有形固定資産の取得による支出	—	△7,370
投資活動によるキャッシュ・フロー	100,000	84,658
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△39,800	△30,000
長期借入金の返済による支出	△32,460	△60,060
配当金の支払額	△13,034	△13,842
財務活動によるキャッシュ・フロー	△85,294	△103,902
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△377,533	△69,293
現金及び現金同等物の期首残高	1,589,550	1,352,106
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,212,016	1,282,813

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

①受注実績(累計)

区分	前第1四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成23年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	799,200	61.3	955,382	53.1	156,182	19.5	2,563,210	44.4
リニューアル工事	460,839	35.3	794,671	44.2	333,831	72.4	2,851,845	49.4
土木工事	12	0.0	8,300	0.5	8,288	—	△860	△0.0
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	44,507	3.4	40,270	2.2	△4,236	△9.5	354,141	6.2
設備事業合計	1,304,559	100.0	1,798,624	100.0	494,065	37.9	5,768,337	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②売上実績(累計)

区分	前第1四半期累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成23年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	718,049	57.8	589,703	42.7	△128,346	△17.9	3,425,752	56.1
リニューアル工事	410,356	33.0	687,137	49.7	276,781	67.4	2,203,445	36.1
土木工事	—	—	2,292	0.2	2,292	—	45,676	0.8
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	103,548	8.3	91,808	6.6	△11,740	△11.3	383,837	6.3
設備事業合計	1,231,954	99.1	1,370,940	99.2	138,986	11.3	6,058,710	99.3
その他事業								
不動産事業	10,662	0.9	11,563	0.8	900	8.4	44,301	0.7
その他事業合計	10,662	0.9	11,563	0.8	900	8.4	44,301	0.7
合計	1,242,616	100.0	1,382,504	100.0	139,887	11.3	6,103,011	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。